

第4回米原市定例教育委員会

日 時：平成22年4月21日
15時00分開会
場 所：米原市役所山東庁舎
3階 第2委員会室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 堀田委員 小路委員
瀬戸川教育長

教育委員会事務局：津田教育部長

教 育 総 務 課：鈴木課長 口分田課長補佐

学 校 教 育 課：中川課長

生 涯 学 習 課：横山課長

こども元気局：川幡局長

東部給食センター：世森所長

山東・近江図書館長：小北館長

書 記：川 瀬

1. 委員長あいさつ

【委員長よりあいさつ】

○教育委員会全体を通して、組織編成に伴い大きな人事異動があり、メンバーの一新があったように思うが、一つの目標に向けて、各課としての体制づくりをお願いしたい。組織も大きくなり、生涯学習課がルッチプラザへ移動したことも含め、教育委員会としてのまとまりをどう保っていくかを意識して務めていただきたい。横の連携を保つよう、他課の動向も知っておく必要があるのではないか。

○4月5日開催の校園長会議での挨拶を紹介（別紙）。大きく3点、「1. 活力あふれる校（園）経営を」「2. 目で訴える教育」「3. 家庭、地域への情報発信を」について話しをした。“元気な子どもと信頼される学校（園）づくり”をキャッチフレーズに、学校独自の施策を提案してはどうかと思う。

2. 事務局職員自己紹介

3. 事務局からの報告

教育総務課より概要説明

学校教育課より概要説明

生涯学習課より概要説明

こども元気局より概要説明

委員：チャレンジウィーク“職場体験”についてですが、事業所としては、負担を抱える部分もあると思います。個人情報の流出についても十分に注意していただくことも含めて、担当者会議の中でご指導をお願いします。

事務局：5月7日開催の担当者会議で、指導していきたいと思います。

委員：“こども元気局”について、有保育士資格者が働きやすい環境づくりをお願いしたい。

事務局：臨時的に雇用できる有保育士資格者を見つけるというのは、なかなか難しいのが現状です。有保育士資格者の登録制についても検討していきたいところではありますが、なかなか登録となると、確保するのが難しく、その場しのぎでお願いしているというのが現状となっています。

委員：1点目：学校（園）教育指針について、目指す生徒像の標記は“心豊かでたくましい”、幼保一元化の基本理念は、“すこやかでたくましい”となっている。文言の違いを使い分けているが、整合性の検討をお願いしたいと思います。

2点目：親子の日に関係する担当課はどこになるのか？

生涯学習課の事務分掌の中には、“家庭教育”という文言が見当たらないが、教育委員会事務局組織編成変更に伴う規則の改正資料では、生涯学習課の事務分掌に明記があった。また、PTA関係については、こども元気局の子育て応援の部分に含まれるということでのよいのか？

3点目：学校教育課の1頁にある研究推進指定校について、2年単位で重ね合わせていくべきだと思います。また、3頁にあります事務分掌についても、校
園長会議等（指導等含む）については、課長が先頭に立つて行うべきだと思いますし、教頭・主任会については、中島補佐とするべきだと思います。こども元気局についても、園経営（指導）については担当者レベルでは責任が重いのではない
か？指導体制については、教育委員会としてきちっと決定願いたい。

4点目：学校教育課の6頁の研究員について、草野先生は数学の教諭と聞いております。本年の、基礎・基本部会の調査研究は、国語中心となっております。昨年同様、算数・数学を研究内容としていきたいところではありますが、研究員の草野先生の調査研究は、市の学力状況の算数・数学のみとなってしまいますので、その辺りを深めていただけるようご指導願います。

事務局：教育目標につきまして、ご指摘のように擦り合わせを行っていきつつ、意味合いを検討していきたいと思います。研究指定校の重ね合わせについても、検討させていただきます。ご指摘いただきました事務分掌につきましても、通常業務の内容によって、臨機応変に対応させていただくつもりです。研究員の主たる目的は、自己研修でありますので、実質的には学力調査の分析業務となるかもしれませんが、今年度の研究テーマの発表を受けた上で、今後の職務の意味付けについても確認させていただきたいと思っております。

事務局：親子の日については、来週火曜日の中枢会議で概要が発表になりますので、教育委員会のみではなく、各々の課で何らかの関わりが出てくるのではないかと思います。教育委員会としては、中心となって取り組んでいく必要があると思っております。方向性については、次回の部長会議で明らかになるので、それに基づき検討していきたいと思っております。

事務局：親子の日の考え方につきましては、7月第4日曜日を親子の日とし、既にブルース・オズボーンさんという写真家が伊吹北部・中山間地域に入り、親子の写真を撮ることを始めていただいております。“絆”という視点に通ずることから、米原市としても賛同していく形で親子の日を広めていきたいと考えております、この時期のイベント等については、既存の予算の範囲内で、親子で参加できるようなものを提案できるようにしていきたいと考えております。

事務局：PTA等の会議の中で、親子の日についての周知・徹底をお願いしたい。

4. 議題

報告第1号 専決処分の報告について

【教育総務課・学校教育課】

議案承認

議案第29号 米原市ことばの教室設置規則の一部改正について

【学校教育課】

委員：特別支援教室等に配置される教諭は、特別な技術や資格を有しておられるのですか？

事務局：滋賀県の場合、特別支援学校の受験資格としてのみ、養護学校の免許所有が必要となります。小中学校の特別支援教室については、養護学校の免許を持っていなくても、基礎となる免許（小中高の教員免許）を有していれば指導することが可能となります。通級指導教室については、かなり専門性の高いスキルを要求されますので、かしわばら教室については、言語障害についての勉強された方を配置しております。まいばら教室については、発達障害の専門知識を持ち合わせた教諭の配置となっております。数年先を見込んでスキルアップを行い、交代要員の確保が必要となってくると思います。

議案承認

議案第30号 米原市教育委員会事務決裁規程の制定について

【教育総務課】

議案承認

議案第31号 後援名義使用承認について

【協議案件】

○湖北“センゴク”セミナー

【生涯学習課】

○「関西タグラグビーフェスティバル2010」琵琶湖CUP

【生涯学習課】

○第5回びわ湖 CUP TOUCH FOOTBALL FESTIVAL

【生涯学習課】

委員：市内でラグビーをされている方はおられるのですか？

事務局：市内ではおられませんが、滋賀県ラグビーフットボール協会の理事の方は市内の方となります。

後援承認

5. その他

○平成22年度米原市奨学資金の貸与予定者について

【教育総務課】

○山東東小学校・西小学校の統合の今後の取り組みについて

【学校教育課】

事務局：基本的に子どもの生きる力を保障するという点を第一に考え、基本的な線はぶれないように進めていきたいと考えています。5/7開催の懇談会では、東小学区の地域の活性化について市長より話をしてもらおう予定です。教育面から子ども達の学力保障という点や、ゆとり教育から180度転換となる新教育課程に変わることも含めて、学校を取り巻く環境が大きく変化する大切な時期でありますので、保護者の不安等に応じていくことが先決と思います。平成23年4月統合に向けて、基本的な線をぶれさせることがないように、実現目指して頑張っていきたいと思っております。ただ、バスの整備問題につきましては、伊吹地域スクールバスの3台のバスを回すことで対応可能という目途が立っていますが、最終的な結論は、12月までに決定するつもりです。6月～8月までに、地域の方の声をまとめていけたらと考えております。保護者が強く立ち上がっておられ、学校教育課宛てに保護者からのメール等も届いております。今回の統合問題によって、地域も影響を大きく受けておられるように思います。子どもと地域の活性化を別問題と考え理解を得る必要があると思っております。

委員：保護者からのメール（思い）を改めて見せていただきたいと思っております。

事務局：かなり率直な思いを伝えてこられました。保護者・地域の方も危機感を持ち、賛成・反対の立場で議論されている状況ですので、米原市としまして真摯に受け止め対応していきたいと考えております。

事務局：東小学区と西小学区の全対象者に、これまでの懇談会の議事録と公開の許可を得た保護者からのメールを資料として送付する予定ですので、委員の皆様にも同様のものを送付させていただきます。

委員：昨年11月26日に定例教育委員会にて方針決定。同年12月15日の議会最終日に市長より報告があり、12月開催の定例教育委員会で議題として方針を議決したわけでありますので、教育委員会としてのスタンスはこの時点で決定しておりますので、今後の取り組みを進めていただきたい。今後の取り組み方針について、教育委員会事務局において4/9に検討・協議いただき、それを受けて中枢会議となっ

